

新・知内町史

II

生活者の自治をめざして

生活者の自治をめざして

- ◆ 発刊の辞 —— 知内町長 大野幸孝
- ◆ 『新・知内町史』編集方針 —— 編集長 根本直樹

はじめに

[1] 知内町の平成20年の全体像 7

- 1 現代史の大切さと難しさ 2 平成における日本と北海道の時代背景
- 3 平成における知内町の概観 4 知内町における平成時代の全体像
- 5 地域を形成するのは町民の選択

[2] 自立した地方自治をめざして 17

- 1 脇本町政下のまちづくり 18
- 2 サマーカーニバルin知内の歴史的展開と展望 31

[3] 持続可能な地域社会をめざして 43

- 1 地域農業の変遷と展望 44
- 2 地域漁業の変遷と展望 57
- 3 北海道電力知内発電所の立地とその影響 71

[4] 主体的な地域コミュニティをめざして 85

- 1 高齢者を支える地域福祉 86
- 2 生活の都市化と新生活運動の再評価 99
- 3 まちづくりと地域コミュニティ 109

[5] 希望がもてる「開かれた学校」をめざして 119

- 1 学校統廃合と地域コミュニティ 120
- 2 「開かれた学校」における地域教育 131
- ◎コラム／ちいさな「湯ノ里小学校」で見つけた大きな希望 144
- 3 希望としての知内高校野球部 147

おわりにかえて

[凡例]

- 1 本書は『新・知内町史』の第Ⅱ分冊『生活者の自治をめざして』です。地方自治・産業・地域・教育などから平成時代の約20年間を振り返り、これからの知内町のまちづくりの参考となるように、調査・記述しました。
- 2 本分冊には多くの町民の方々、また関係者の方々が取材に応じていただきました。紙面を借りて感謝申し上げます。
- 3 叙述に当たっては次の点に留意しました。
 - (1) 学習材としての性格も考慮し、書き下ろしの文章はいわゆる「です・ます」体とし、資料の文体については原文のままとしました。表記は現代仮名遣い、常用漢字を基本としました。
 - (2) 曆年は、「1991(平成3)年」のように原則としてまず西暦で示し、次に元号をかっこ内に示しました。一定の範囲内に年数が頻出する場合などは、元号表示を省略しました。資料などでは元号のみや「S23」のように表示している場合もあります。
 - (3) 新聞や書籍など元が縦書きの資料を引用する場合、原文が漢数字のものを算用数字に改めることを原則としました。
 - (4) 資料の出典名を示す場合は原則として、手書きで残されている文書などの場合は「大野土佐日記」などのように、印刷されたものについては(山下晃一『地域教育の構想』2001)などのようにしました。
 - (5) 町民や取材対象の方々には原則として敬称を付しましたが、文脈によって、あるいは公的な役職者や著者などについては省略した場合があります。
- 4 掲載された図表は基本的に執筆者が作成し、写真は知内町郷土資料館が保管しているものを用いました。統計数字については基本的に平成20年(2008年)までとしましたが、資料によってはそれ以前の年次でとどまっていたり、それ以後の年次を扱っているものもあります。
- 5 本分冊の執筆者名は章・節ごとに記しましたが、右欄で担当した章・節やコラムをまとめて示しました。
- 6 本分冊の編集は主に根本直樹が当たり、加納諒治・竹田聰が協力しました。資料等の整備にあたっては、北海道立文書館、函館市立中央図書館、知内町郷土資料館などの各機関や、町民の方々に有形・無形のご助力を得ました。あらためて紙面を借りて感謝申し上げる次第です。

[執筆者と担当分野]

沼澤 菜月 元北海道教育大学学生

[1] 知内町の平成20年の全体像

奥野 進 市立函館博物館

尾崎 友香 元北海道教育大学学生

[2]-1 脇本町政下のまちづくり (共同執筆)

村田 敦郎 北海道教育大学

[2]-2 サマーカーニバル in 知内の歴史的展開と展望

東山 寛 北海道大学

[3]-1 地域農業の変遷と展望

宮澤 晴彦 北海道大学

[3]-2 地域漁業の変遷と展望

伊藤 理恵 元北海道教育大学学生

葛西 真成 元北海道教育大学学生

[3]-3 北海道電力知内発電所の立地とその影響

(共同執筆)

猪股 美咲 元北海道教育大学学生

[4]-1 高齢者を支える地域福祉

伊藤 亜美 元北海道教育大学学生

古里 結美 元北海道教育大学学生

[4]-2 生活の都市化と新生活運動の再評価 (共同執筆)

鹿瀬真実子 元北海道教育大学学生

河村 美菜 元北海道教育大学学生

[4]-3 まちづくりと地域コミュニティ (共同執筆)

宝福 歩 元北海道教育大学学生

佐柄 美有 元北海道教育大学学生

[5]-1 学校統廃合と地域コミュニティ (共同執筆)

重原 和希 元北海道教育大学学生

柏 友里恵 元北海道教育大学学生

[5]-2 「開かれた学校」における地域教育 (共同執筆)

菅原 愛子 元北海道教育大学学生

◎コラム／ちいさな「湯ノ里小学校」で見つけた大きな希望

堀尾 健二 元北海道教育大学学生

[5]-3 希望としての知内高校野球部

根本 直樹 北海道教育大学

はじめに

共同執筆=[1]、[3]-3、[4]-1・2・3、

[5]-1・2・3

おわりにかえて